

学年:	3年生	Stage:	StageIV	コード:	O3207	単位:	0.9
モジュール名	デジタル歯科学			科目担当責任者	星 憲幸		
モジュール名(英字)				コース名	ORD 歯科咬合医療系		
一般目標(GIO)	歯科医療におけるデジタル技術について臨床的意義を理解し、基礎的知識を習得し、手順や技術を理解する。						
ユニット:一般目標	歯科におけるデジタル化の意義を説明できる。 3Dプリント義歯とCAMを説明できる。 歯冠補綴のデジタル化について説明できる。 デジタル画像診断について説明できる。 デジタル矯正について説明できる。 最新デジタル歯科利用について説明できる。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP3
	a / c / b	a / a / a	a / a / a		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					
参考図書: スタッフ向けIOS入門・クイテッセンス出版 IOSのための支台歯形成・窩洞形成と歯肉圧排・クイテッセンス出版 パーフエクトマスター クラウンブリッジ補綴学. 医歯薬出版株式会社					

評価方法

出 欠 席	履修ガイド2026年度版に準拠します。 全て出席をすることが必要です。 もし欠席した場合は、速やかに担当者に連絡をとり対応を求めてください。						
モジュール試験(%)	55	講義・実習で学修した内容より国家試験形式の試験を行います。					
アクティビティ(%)	45	各講義・実習での参加態度および実習では実技および口頭試問(当日の学修内容の確認)で評価します。					
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
			10		10	25	
再試験の評価方法	再試験での評価とします(但しアクティビティ評価は、事前に対応が必要です)						
フィードバックについて	実習等で必要に応じて行います。						
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_001_10/27_1限	2026/10/27	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	デジタル歯科					
授業目標	歯科におけるデジタル化の意義を説明できる					
キーワード	デジタル技術, CAD/CAM, 光学印象, IOS					
担当	星 憲幸					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-7 -I-a,総論Ⅷ-7 -I-b,各論Ⅳ-3 -ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_002_11/10_1限	2026/11/10	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	デジタルインプラントとCAM,3Dプリント義歯とCAM CAD/CAM技工					
授業目標	インプラント治療におけるデジタル化の意義を説明できる。 3Dプリント義歯について説明できる。 CAD/CAM技工について説明ができる					
キーワード	インプラント・3Dプリンター・義歯,モデルスキャナー CAD/CAM					
担当	星 憲幸,木本 克彦,清宮 一秀					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-5-3-1-2,D-5-3-2-9					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-7 -I-a,総論Ⅷ-7 -I-b,各論Ⅳ-3 -ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_003_11/17_1限	2026/11/17	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	歯冠補綴のデジタル化					
授業目標	1) 歯冠補綴装置の種類とデジタル製作法を説明できる。 2) 光学印象の方法と特徴を説明できる。 固定性補綴装置製作のための咬合採得に用いる材料と方法を理解している。 3) プロビジョナルレストレーションの意義とデジタル製作法を説明できる。 4) CAD/CAM材料の種類と特徴を説明できる。					
キーワード	光学印象, CAD/CAM, デジタルワークフロー, ジルコニア, プロビジョナルレストレーション					
担当	星 憲幸,川西 範繁					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-7 -I-a,総論Ⅷ-7 -I-b,各論Ⅳ-3 -ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_004_11/24_1限	2026/11/24	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	画像診断支援システムとAI					
授業目標	1) 画像診断におけるAIの活用法について説明できる。 2) 画像検査におけるAIの役割について説明できる。					
キーワード	ディープラーニング, ニューラルネットワーク, computer aided diagnosis					
担当	星 憲幸,香西 雄介					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					

コアカリ(令和4年)	B-3-3
国試出題基準(令和5年)	総論VI-2 -ア-a,総論VI-2 -オ-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_005_12/1_1限	2026/12/01	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	デジタル矯正					
授業目標	1. 歯科矯正学における光学スキャナーの使用について理解できる。 2. アライナーを用いた矯正治療について理解できる。 3. 顎変形症の診断と治療について理解できる					
キーワード	口腔内スキャナー,アライナー,顎変形症,シュミレーション,3Dプリンター					
担当	星 憲幸,窪田 光慶					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	E-5-4-1					
国試出題基準(令和5年)	総論VII-7 -I-b,各論I-9 -キ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_006_12/4_1限	2026/12/04	1		実習	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	デジタル歯冠補綴					
授業目標						
キーワード	CAD/CAM, 光学印象, IOS					
担当	星 憲幸,足立 拓也,飯塚 直人,井上 絵理香,川西 範繁,窪田 光慶,香西 雄介,清宮 一秀,角井 早紀,中静 利文,古川 辰之,本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	総論VII-7 -I-a,総論VII-7 -I-b,各論IV-3 -ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_007_12/4_2限	2026/12/04	2		実習	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	デジタル歯冠補綴					
授業目標						
キーワード	CAD/CAM, 光学印象, IOS					
担当	星 憲幸,足立 拓也,飯塚 直人,井上 絵理香,川西 範繁,窪田 光慶,香西 雄介,清宮 一秀,角井 早紀,中静 利文,古川 辰之,本間 優太					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	総論VII-7 -I-a,総論VII-7 -I-b,各論IV-3 -ウ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_008_12/7_1限	2026/12/07	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	最新デジタル歯科					
授業目標	1) 医用画像(DICOM)やIOSから3Dモデルを作成するしくみを説明できる。 2) 3Dモデルの最新の活用方法を説明できる。					
キーワード	DICOM, IOS, 3Dモデル					
担当	星 憲幸,板宮 朋基,中野 亜希人					

学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-6-2-3
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-7 -I-a,総論Ⅷ-7 -I-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_009_12/7_2限	2026/12/07	2		実習	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	最新デジタル歯科					
授業目標	1)3Dモデルを携帯端末で表示し操作できる。 2)裸眼立体視ディスプレイで3Dモデルの精度を検証できる。 3)最新デジタル歯科の現状と今後の展望を説明できる。					
キーワード	3Dモデル, 拡張現実, 裸眼立体視					
担当	星 憲幸,足立 拓也,板宮 朋基,川西 範繁,中野 亜希人					
学修範囲(事前事後学修)	事前配布資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-6-2-3					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-7 -I-a,総論Ⅷ-7 -I-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O3207_010_12/8_1限	2026/12/08	1		講義	32番教室	60
ユニット	デジタル歯科					
サブユニット	振り返り学修					
授業目標	デジタル技術を用いた歯科診療について説明できる					
キーワード	デジタル技術, CAD/CAM, 光学印象, IOS					
担当	星 憲幸					
学修範囲(事前事後学修)	配布全資料					
コアカリ(令和4年)	B-3-4.D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅷ-7 -I-a,総論Ⅷ-7 -I-b,各論Ⅳ-3 -ウ-b					